

令和6年度2月補正予算・主要事業一覧

1 国補正関連

単位：千円

事業名	金額	説明
再エネ導入支援	120,000	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県の高い太陽光発電ポテンシャルを生かし、脱炭素化とレジリエンス強化に向けた取組を後押しするため、太陽光発電設備既設の個人が蓄電池を導入する際の経費の一部を補助。 <ul style="list-style-type: none"> 補助対象者：太陽光発電設備既設の個人 補助対象設備：蓄電池 補助単価：蓄電池価格の1/3(上限4.7万円/kWh)
グリーンイノベーション推進課		
(新規) 移動式衛星通信システム(スターリンク)導入	14,220	<ul style="list-style-type: none"> 災害等で通信障害が発生した場合に、衛星通信手段を確保し迅速な初動対応を行うため、移動式衛星通信システム(スターリンク)を導入。 <ul style="list-style-type: none"> 導入台数：12台(危機管理課1台、各行政県税事務所11台)
危機管理課		
(新規) 防災資機材等整備	8,340	<ul style="list-style-type: none"> 能登半島地震を踏まえ避難所の生活環境向上に必要な資機材を整備。また、災害時の迅速な物資搬出を行うため、地域防災センターの改修及び設備増強を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ①資機材整備 4,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・段ボールベッド 400個 ・パーティション 400個 ②地域防災センター整備 4,340千円
危機管理課		
子どものための教育・保育給付費負担	1,760,522	<ul style="list-style-type: none"> 保育士等の処遇改善に伴う公定価格の引き上げなどによる保育園等への給付費に係る県負担額の増。 <p>※保育士等の処遇改善：令和6年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じ、人件費が+10.7%程度引き上げ</p>
こども・子育て支援課		
(新規) 人口減少や医療機関の経営状況の急変に対応する緊急的な支援パッケージ	1,902,837	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少や医療需要の変化の影響を受ける医療機関への支援として、以下の事業を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ①生産性向上・職場環境整備等 <ul style="list-style-type: none"> 賃上げ等を目的とした生産性向上や職場環境整備等に取り組む医療機関に対し、設備導入等の経費を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・病院・有床診療所：40千円/病床数 ・診療所(医科・歯科)・訪問看護ステーション：180千円/施設 ②医療需要等の変化を踏まえた医療機関に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・患者減少等により経営状況の急変に直面している医療機関を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・病院(一般・療養・精神)・有床診療所：4,104千円/削減病床数 ・物価高騰を含む経済状況の変化により施設整備等が困難な医療機関を支援 ③産科・小児科医療確保 <ul style="list-style-type: none"> 急激な分娩減少などにより特に支援が必要な産科・小児科を支援
医療課 感染症・疾病対策課		

事業名	金額	説明
介護ロボット等導入支援	390,000	<ul style="list-style-type: none"> 介護現場の生産性向上を一層推進するため、介護施設等が行う介護ロボット及びICT機器等の導入に要する経費を支援。 介護ロボット(離床センサーなど) 79,000千円 ICT等(介護ソフトなど) 110,000千円 パッケージ(介護ロボット+ICT等) 201,000千円
地域福祉課		
(新規) 介護・障害福祉人材確保・ 職場環境改善	1,671,870	<ul style="list-style-type: none"> 介護・障害福祉サービス事業所等に対して、一時金の支払い(常勤職員1人あたり54千円相当)、または生産性向上に向けた介護技術のスキルアップ等の研修実施にかかる経費を補助。 介護サービス事業所・施設等分 1,258,258千円 障害福祉サービス事業所分 299,467千円 障害児支援事業所・施設分 114,145千円 対象施設：処遇改善加算を取得している事業所
介護 高 齢 課 障 害 政 策 課 児 童 福 祉 課		
障害者施設整備	825,700	<ul style="list-style-type: none"> 浸水想定区域から区域外への移転及び耐震化基準を満たした建物に改築するため、障害者入所施設の施設整備費を補助。 補助先：2施設 補助率：国1/2、県1/4
障害政策課		
(新規) 就労継続支援A型事業所経 営改善支援	4,069	<ul style="list-style-type: none"> 物価高騰や報酬改定の影響により経営改善が必要な就労継続支援A型事業所に対して、専門家による研修や訪問指導等を実施。 コンサルタントによる訪問指導 3,096千円 オンライン研修 478千円 自治体職員相談 495千円
障害政策課		
自然公園等整備	56,000	<ul style="list-style-type: none"> 県立赤城公園啄木鳥橋架替工事及び尾瀬国立公園大清水尾瀬沼線の老朽木道再整備工事を実施。 県立赤城公園啄木鳥橋架替工事 36,000千円 尾瀬国立公園大清水尾瀬沼線老朽木道再整備工事 20,000千円
自然環境課		
(一部新規) 苗木生産促進	11,078	<ul style="list-style-type: none"> 森林資源の循環利用と花粉の少ない森林への転換を加速化するため、下記事業を実施。 ①(新規)成長が特に優れ、花粉量が少ない「スギ特定母樹」の種子を供給するため、林木育種場に採種園を整備 7,178千円 ②民間の苗木生産施設整備への補助 3,900千円
林政課		
きのこ生産資材導入支援	55,048	<ul style="list-style-type: none"> きのこの安定生産を図るため、燃料価格やきのこ生産資材の高騰によって経営に影響が出ている生産事業者に対して、生産資材の高騰分のうち一定額を補助し、次期生産に必要な生産資材の導入を支援。 事業主体：きのこ等生産事業者 補助額：定額補助単価(価格上昇分の1/2)×生産量
林業振興課		

事業名	金額	説明
(一部新規) 農政部施設整備 野 菜 花 き 課 蚕 糸 特 産 課	1,059,209	<ul style="list-style-type: none"> ・農業技術センター及び水産試験場の再整備を実施するとともに、蚕糸技術センターの蚕室、人工飼料育研究棟の改修に向けた設計を行う。 ①農業技術センターいちご施設 721,112千円 <ul style="list-style-type: none"> ・群馬県のいちご振興・増産に向けた新品種の育成や技術開発・実証等を行うための調査棟兼資材庫や高設栽培ハウス等の整備 ②水産試験場マス生産施設 276,619千円 <ul style="list-style-type: none"> ・群馬県産ブランド魚のギンヒカリとハコスチ、超絶サーモンV3の増産に向けた卵や稚魚の生産供給施設の整備 ③(新規)蚕糸技術センター蚕室・人工飼料育研究棟 61,478千円 <ul style="list-style-type: none"> ・養蚕を支える蚕種製造の安定化や稚蚕人工飼料育の技術再構築に向けた原蚕種飼育蚕室及び人工飼料育研究棟の実施設計
補助公共事業 環 境 森 林 部 農 土 政 整 備 部 県 土 備 部	24,377,112	<ul style="list-style-type: none"> ・国の経済対策を活用し、防災・減災、国土強靱化にかかる事業等を推進。 ・環境森林部 1,039,534千円 ・農政部 1,463,529千円 ・県土整備部 21,874,049千円
群馬県公立学校1人1台端末整備基金積立 (教) 総務課	4,044,903	<ul style="list-style-type: none"> ・公立学校に整備した1人1台端末等の更新のために造成した「群馬県公立学校一人一台端末等整備基金」に国庫補助金を積立て。 <更新対象端末等> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：公立学校(小学校・中学校・特別支援学校等)に整備した1人1台端末等 ・事業期間：令和6年度～令和10年度予定

2 その他

単位：千円

事業名	金額	説明
(新規) 県有施設長寿命化等推進基金積立 財 産 有 効 活 用 課	5,400,000	<ul style="list-style-type: none"> ・県が保有する一定規模以上の施設の長寿命化工事、建替、機能集約等に係る財政負担の平準化を図るため、新たに基金を設置し、必要な財源を計画的に積立て。
Gメッセ群馬改修に伴う損失補償 eスポーツ・クリエイティブ推進課	9,228	<ul style="list-style-type: none"> ・Gメッセ群馬4階の改修に伴い、催事主催者に係る損失を補償するもの。 ・第67回2024年紙パルプ技術協会年次大会 1,971千円 ・第34回日本乳癌検診学会学術総会 5,136千円 ・第26回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 2,121千円